

第 17 回街づくり A I 研究会（令和 5 年 3 月 22 日）

「境町自動運転バスの導入について」

境町では 2020 年より自動運転バスの導入に踏み切り、高齢者・児童が移動しやすい居住環境を作り出すことに成功している。同町では、各種の子育て支援、創業支援政策を打ち出し、2000 年代までゼロに近かった「ふるさと納税を」58 億円（令和 4 年度実績）にまで上昇させ、地域創生のモデル地域となっている。

自動運転バスの運営主要ポイント：

車両 1 台 5 千万円、現在 3 台所有。

運営費 5 億 4 千万円／3 年間

補助金獲得は 1 億 5 千万円

年間 1000 人乗車 無料運行

2 年間無事故

レベル 4 の完全無人にはまだ至っていない。

原状は、オペレーター 1 人、保安員 1 名

オンデマンド運行も開始

オペレーターは第二種免許が必要、教習所で操作実習確認をする。

メンテナンスは 3 か月おき、車検は年 1 回、起点終点に充電ステーションを設置。

